

広島県立竹原高等学校 令和3年度第2回学校運営協議会 会議録

1 開催日時	令和3年10月15日(金) 15:30 ~ 16:50
2 開催場所	校長室
3 出席者	<p>運営協議会委員：8名(2名欠席)</p> <p>大橋美代子(竹原市教育委員会 教育指導担当課 課長) 田中 雅一(竹原商工会議所 事務局長) 東 秀樹(竹原市立竹原中学校 校長) 竹田 純子(ノーベル学習館 竹原校校長) 榮谷 嘉博(本校PTA会長) 的場 忍(本校校長)</p> <p>出席教職員：6名</p> <p>平田 俊彦(教頭), 沖元 恭子(事務長), 川上 善生(総務主任) 原田 愛子(教務主任), 高橋 義尚(生徒指導主事), 有末 徹朗(進路指導主事)</p>
4 会議の概要	<p>1 開会行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校長挨拶：的場校長 ・会長挨拶：榮谷会長 <p>2 協議</p> <p>(1) 学校経営計画中間評価の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間評価と根拠, 手立てについて各担当から説明 総務について(総務主任), 教務について(教務主任), 生徒指導について(生徒指導主事), 進路について(進路指導主事), 業務改善について(教頭) ・質疑応答後, 委員から評価結果や取組に関する意見をいただいた。 <p>(2) 本校の教育内容づくりと生徒数確保について学校の取組と今後へ向けて校長から説明</p> <p>(3) 意見聴収及びまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症まん延長期化の影響で, 学校行事の中止や延期, 部活動が一定期間実施できないなど, 多くの生徒が何らかのストレスを抱える状況が見られる。面談等を利用して, 個々の生徒に対して丁寧に対応する必要がある。 ・竹原中学校において高校説明会を今年度試験的に2年生にも実施した結果, 生徒の学習に向かう姿勢の変容が見られた。個の問題もあるが, 学校全体が頑張っていこうという雰囲気づくりをいかに作り上げていくのかが大きな課題である。 ・同一クラス内で学力差に幅があるなか, 全ての生徒の学力の向上を図るため, 授業の最初に本時の目標提示, 授業の最後に振り返りをさせるなど, わかりやすい授業づくりを日々追求する必要がある。 ・ホームページをスマートフォンで閲覧している受験生及び保護者が多いことから, スマホ対応のページの開設を検討する必要がある。 ・明確なターゲット設定を行うなど, 戦略的な広報活動を徹底して行うことにより, 生徒確保につなげていく必要がある。 <p>●以上のように, 生徒確保や本校の教育活動の活性化に向け, 地域の応援を得るために委員のそれぞれの立場での意見や助言をいただいた。今後も各分掌主任を中心に, 様々な課題に組織的に対応していくため, 引き続き学校運営協議会委員の御支援と会議の継続的な開催や協力をお願いし, 理解を得た。</p> <p>3 閉会行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶：田中委員
4 その他	第3回開催予定 令和4年3月15日(火) 15:30~16:30